

第3回

未来のエネルギーを学ぶ夏！

水素 SUMMER SCHOOL

Vol.2

水素関連施設の見学を実施しました！



令和8年7月30日、水素関連施設等の見学会を実施しました。
日頃見ることのできない山梨県企業局(米倉山)のP2Gシステムの内部や、こうふグリーンラボの見学を通じ、水素の製造・貯蔵の仕組みや、なぜ水素エネルギーが期待されているのかについて学びました！

山梨県企業局

山梨県企業局(米倉山)において、P2G(Power to Gas)システムの仕組みや水素の製造・貯蔵及び活用の流れについて学びました。

その後、隣接する次世代エネルギーPR施設「きらっと」にて、山梨県のエネルギー施策等についても学びを深めました。



▲米倉山次世代エネルギー研究開発ビレッジ



▲P2Gシステムの見学風景

こうふグリーンラボ

こうふグリーンラボでは、地球温暖化のメカニズムや、その解決に向けて甲府市が取り組んでいる水素事業等について、職員による案内・解説を受けながら見学を実施しました。

デジタル地球儀やタッチクイズなどに興味津々の受講生たちが印象的でした！



▲こうふグリーンラボ見学の様子



参加した生徒の声



実際の設備を見て、水素が身近に使われていることがよくわかりました！



P2Gシステムの仕組みがとてもおもしろく、もっと詳しく知りたくなりました。



水素の未来に希望を持てる一日になりました！



水素 SUMMER SCHOOLとは？

市内在住・在学中・高校生を対象に、水素エネルギーや燃料電池について講義や実験、施設見学等を通じて学びを深めることを目的とした体験型のスクールです。



専門家による講義



最先端の施設見学



実験



ワークショップ